

農業生産工程管理推進事業交付金事業の事業評価票（平成 30 年度）

都道府県名 岩手県

区分 事業内容	目標値				備考
	目標値	実績	達成度	評価	
1 GAP 指導體制の構築	GAP 指導員の 新規育成数 8	GAP 指導員の 新規育成数 9	113%	A	
2 GAP 認証の取得 拡大	GAP 認証の新規 取得経営体数 15	GAP 認証の新規 取得経営体数 9	60%	C	
<p>事業の成果</p> <p>1 GAP 指導體制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 本交付金を活用し、新たに 33 名が GAP 指導者を養成するための研修（JGAP 指導員基礎研修）を受講した。 高度な GAP 指導に対応するため、指導スキル向上のための研修（JGAP 指導員定期研修、団体認証研修、アジア GAP 指導員差分研修、HACCP 研修、グローバル GAP に係る研修等）をのべ 27 名が受講した。 GAP の実践に係る現地指導が各地域で行われ、新たに国際水準 GAP の実施に係る指導実績が 3 件以上になったもの（GAP 指導員）が 9 名となった。 <p>2 GAP 認証の取得拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 本交付金を活用し、1 団体（9 経営体）の認証取得（アジア GAP）を支援した。 認証取得に向けた合意形成及び準備に係る指導を行ったが、認証取得の取りやめや（認証 GAP から県版 GAP への切り替え、2 経営体）、年度内の準備が間に合わない等の理由から、認証取得を見合わせる事例があり、GAP 認証の新規取得経営体数は目標値（15 経営体）を下回る 9 経営体となった。 					
<p>県による評価</p> <p>1 GAP 指導體制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修及び現地指導活動の実施により、GAP 指導員の新規育成数は目標値（8 名）を上回る 9 名となり、本県の GAP 指導體制が強化された。 <p>2 GAP 認証の取得拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 認証取得した団体は地域内の GAP 取組のモデルとなっており、同産地で認証取得に加わらなかった農業者が県版 GAP の確認を受ける取組につながった。 認証取得の意向がある農業者等に対し GAP 指導員等が指導を行い、認証取得に至らなかった農業者も県版 GAP の取組や、認証取得に向けた準備を継続していることから、一定の成果があった。 					